

寄稿

薬学部同窓会長 からの寄稿



薬学部同窓会長からの寄稿

薬学部創設10周年記念に寄せて

愛知学院大学 薬学部 同窓会会長 安井 友浩

愛知学院大学薬学部が創設され本年で10周年を迎えられました。ここに記念誌を発行されることを心からお祝い申し上げます。

貴学は「行学一体・報恩感謝」を建学の精神として、医療の現場に必要とされる人格の形成と豊富な知識を兼ね備えた薬剤師を育成し、医療に貢献しておられます。薬学部を一からスタートし、これまでの基盤を築き上げて来られた学部長をはじめとする関係者皆様のご努力と熱意の賜りに敬意を表します。

さて、私たち一期生が卒業してからすでに5年経つことを思いますと、時が流れるのは早いことを感じます。この5年という月日の間に、楠元キャンパスが大きく変化したことを卒業生の方々はご存じでしょうか。その変化とは、先生方の入れ替わり、新校舎の建設などです。まだ、来校されていない方がいらっしゃれば是非訪問し、母校の変化を感じてみてはいかがでしょうか。在学中には様々な経験をさ

せて頂いた記憶がございますが、私が同窓会会長を全うできているのは、皆さまの助けがあつてのことと存じております。これからも愛知学院大学薬学部の卒業生として、尽力して参る所存ですが、これに加えまして皆さまのご助力も賜ることができれば幸いです。

結びに創設10周年を契機と致しまして、貴学の益々のご発展と皆様の限りないご健勝とご多幸をお祈り申し上げましてお祝いの言葉とさせていただきます。

